

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 更葉園	代表者	藤田 浩詞	法人・事業所の特徴	「通い」「訪問」「泊り」のサービスを、顔なじみの職員が一括して対応致しますので安心感があります。 入浴は個浴で、1日の通いで最大15名の少人数制でゆったり過ごす事が出来ます。 その方の希望に応じて短時間利用等、ご希望に沿う形をできるだけ提供致します。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所	管理者	大崎 美紀		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	3人	0人	2人	0人	0人	5人	人	12人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・引き続き、進捗状況を定期的に確認しながら改善計画に取り組んでいき経過報告を運営推進会議にて行う。	・事業所内で出来ていること、出来ていないことを皆で見つけ、改善に向けて取り組む事が出来た。	・常勤職員全員で実施の主旨、目的等を理解した上で「自己評価」を行っていることが伺える。	・引き続き、進捗状況を定期的に確認しながら改善計画に取り組んでいき経過報告を運営推進会議にて行う。
B. 事業所のしつらえ・環境	・事業所内の衛生管理・環境整備を心がけ、清潔で居心地の良い事業所作りをする。	・巡回時、事業所内のトイレの戸が開いており羞恥心に欠けていた。	・事業所内は利用者と作成した季節を感じる貼り絵等装飾されており明るいしつらえが施されている。	・引き続き、事業所内の衛生管理・環境整備を心がけ、清潔で居心地の良い事業所作りをする。
C. 事業所と地域のかかわり	・事業所内の活動の様子や事業所について引き続き、情報発信を行って行く。	・広報誌を回覧してもらう事で町内会の方に事業所の活動や様子を知ってもらい地域の関わりに繋がっていくと思う。	・職員の皆さんの挨拶は良いと思う。 ・町内会の行事（花壇作り）に参加出来た。	・引き続き、事業所内の活動の様子や事業所について情報発信を行って行く。 ・ふれあい祭りの開催で地域の方との交流を深める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・感染症対策を行った上で、参加可能な地域行事や町内会行事に利用者と一緒に参加する。	・日頃から敷地内の散歩やドライブに出掛け外出できるようにしている。 ・地域行事や町内会行事に利用者と一緒に参加する事は出来ていない。	・近所の心配な方、介護が必要と思われる方等の情報があれば関わっていきたい。	・地域（町内会）の行事・イベントが開催される際は、職員が参加出来るようにする。 （出来れば利用者も一緒に） ・感染予防に努めてご利用者が外出できる機会を多く作る。 ・地域で介護が必要な方、助けが必要な方の情報が入れば必要に応じて対応していく。

E. 運営推進会議を活かした取組み	・地域の心配の方等を民生委員の方や包括の意見を聞き関わるようにする。	・民生委員の方との関わりが出来ていない。	・地域の心配の方等が把握できているのか。	・運営推進会議で事業所の現状報告だけでなく、地域の心配な方の情報等無いかを聞き対応に繋げていければ良い。
F. 事業所の 防災・災害対策	・事業所の防災訓練に、多数の方に協力を得られるように日頃から防災計画等発信していく。	・防災訓練では町内会の方や役員の方の協力を得ることができた。	・防災計画に参加していない。	・引き続き、事業所の防災訓練に、多数の方に協力を得られるように日頃から防災計画等発信していく。